

東京医学会

東京医学会 第2454回集会

日時：平成20年6月23日（月） 17:00～18:00

場所：医学部二号館（本館） 1階 小講堂

演者：田矢 洋一 博士

（所属）シンガポール国立大学癌研究所（元国立がんセンター研究所放射線研究部）

演題：私が愛した p53 と RB 研究

紹介： p53 と RB はヒトの癌のほぼ 100% で変異による失活が見られることから、一般的に細胞が癌化するために変化しなければならない癌抑制タンパク質として知られています。田矢先生は p53 と RB の細胞内での生理機能の制御機構の研究を通じて、めざましい研究成果を次々と発表され、米国トムソン社から日本人で論文が最も引用された科学者の一人として新聞誌上をにぎわせたことは記憶に新しいと思います。田矢先生はがん研究のみならず、日本の生命科学の牽引役を務めてこられました。今年5月末で国立がんセンターを退官され、シンガポールの新天地へと出発されます。本セミナーではこれまでの p53 と RB に関する研究の経緯も含めて最新の知見をお話しいただく予定です。今回は博士のお話が聞ける貴重な機会ですので、多数の先生方の御来聴をお待ちしております。

主催：東京医学会

共催：医学系研究科 免疫学講座

医学系研究科 分子病理学講座

分子細胞生物学研究所 分子情報研究分野

グローバル COE プログラム

「生体シグナルを基盤とする統合生命学」